

製品名: WAPL ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84573**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,ICC 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 133 kDa ; Observed MW: 160 kDa

抗原情報

遺伝子名	WAPL
別名	FOE; WAPAL; WAPL; Wings apart like homolog;;WAPL
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q7Z5K2
免疫原	ヒト WAPL 由来の合成ペプチド

背景

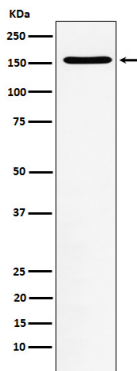
有糸分裂における姉妹染色分体接着の調節因子であり、コヒーシンとクロマチンの結合を負に制御する。間期における姉妹染色分体

接着と有糸分裂初期における姉妹染色分体分離の両方に関与する。DNA複製と姉妹染色分体接着を結びつける。接着は減数分裂細胞と有糸分裂細胞の両方において染色体分配の正確性を確保し、DNA修復において重要な役割を果たす。

研究分野

-

画像データ



Jurkat 細胞溶解物における WAPL 発現のウェスタン ブロット分析。